

# 魔法のふでばこプロジェクト 状況報告

長野県木曾養護学校

## 1. 今年度の iPad の活用目標と活用状況

現在、2台の iPad をお借りしています。

1台は主に中学部のお子さんの言語指導に活用しています。音声言語で表現することが困難な生徒が、iPad に予め登録された音声を利用して司会を行っています。また、動画を撮ってそれを見ながら言語表出の指導を行っています。

もう1台は、訪問教育の生徒の教科指導と、学校にいる職員や友だちとをつなぐツールとしてビデオ通話をしたりチャットをしたりすることに活用しています。

今後もこの活動を継続していきながら、新たな活用を模索していきたいと思います。

## 2. 使用頻度の高いアプリケーションと感想

アプリ名	使用方法と感想
カメラ機能	動画を撮っておいて見る、その場で撮って見るなどに活用し、上記のように言語指導を行っています。また、選択場面で、その場で選択肢を写真に撮りその中から選ぶというような活用もしています。iPod より画面が大きいいため、数名で一緒に見たり、細部まで見たりすることができて便利だと感じています。
Skape	遠くにいる人ともつながることができ生徒の反応もとてもよかったです。しかし、地域的にしかたがないのかもしれませんが、3Gでは速度が遅く、時間差も大きいのは難点でした。(インターネット使用時も同じ悩みがあり、あまり使えていません。)
ドロップトーク	VOCAとして、また、余暇として使用。
Lotus	タイムタイマーとして使用。
Touch the Numbers	数字が好きな自閉症のある生徒が余暇として使用。
おしゃべり猫のトム・おしゃべりきりんのジーナ	生徒同士でのぞきこみながら、順番に使用。お楽しみアプリの中で1番、いろいろな児童生徒が楽しめています。
桃鉄 Japan	休み時間に高等部生が余暇として使用。
ナズルート モジルート	初めてタッチ画面にふれる児童・生徒が、タッチ画面に慣れるのに使用。楽しみながら、指先やタッチペンで触れていくことに慣れることができました。
Feel Clock	時計の学習で使用。シンプルで使いやすく、昼から夜に背景が変わっていくのも子どもたちは楽しいようです。
Touch the あいうえお	ひらがなを習得した児童がゲーム感覚で楽しみながら使用。
都道府県	「漢字をがんばりたい!」という生徒が地理を学びながら使用。
日本一周	「漢字をがんばりたい!」という生徒が地理を学びながら使用。
知育えほん	数・ひらがなの学習教材として小学部児童が使用。
もじたちん	ひらがなの学習教材として小学部児童が使用。
hiragana	ひらがなのなぞり教材として小学部児童が使用。難易度が変えられるのがよいようで、目標をもって取り組んでいました。

